

## 第38回教育研究評議会議事要録

日 時 平成19年6月11日（月）14時00分開会～15時55分閉会

場 所 本部5階大会議室

欠席者 小林医学部附属病院長

陪席者 今岡監事

議事に先立ち、第37回教育研究評議会の議事要録が承認された。

### 議題1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部を改正する学則（案）について

議長から、本件は、教育学部において、平成17年度に教員養成GPが採択されたことを受けて、FD戦略の企画・立案及び事業の実施等の取り組みを行うために設置されたFD戦略センターを組織上、正式に教育学部の附属施設として設置することとし、それに伴う学則の改正を行うものであり、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

### 議題2. 国立大学法人島根大学における教員個人評価に関する規則（案）について

議長から、本件は、島根大学における大学評価の基本方針及び島根大学個人（教員）評価規則骨子（平成18年4月17日大学評価評議会決定）に基づき、教員の活動状況の自己点検及び評価に関し、個人評価の実施及び目的、評価者、被評価者、評価の手順等について規則化し整備するものである旨の説明があり、5月21日開催の大学評価評議会で審議承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、被評価者が、6月末までに提出することとなっている根拠データと自己評価報告書の提出時期については、今年に限り、部局の判断で提出時期を弾力的に取り扱って良いこと、また、3年度ごとに実施する個人評価と毎年度実施する評価の両方を実施する年度については、負担軽減の観点から簡素化する方向で検討を行うことを確認した。

### 議題3. 平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

議長から、本件は、準用通則法第32条に基づき平成18事業年度に係る業務の実績に関する報告書について審議願うものであり、本評議会においては報告書（案）の大枠について審議・承認いただき、細かい修正は役員会に一任していただきたい旨が述べられ、続いて、山本副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案が大枠で承認された。

なお、さらに見直し、意見があればとりまとめて必要な追加・修正を行ったうえ文部科学省に提出することとした。

### 報告事項1. 教員の採用等について

学長から、医学部より提出された採用に係る人事案件について、6月8日開催の人事委員会において承認されたことを受けて、学長として採用を決定した旨の報告があった。

### 報告事項2. 平成20年度概算要求について

財務部長から、平成20年度の概算要求事項の概要について報告があった。関連して、医学部長から

医学研究科の改組計画について報告があった。

### 報告事項3. 平成18年度卒業生の就職状況について

坂本副学長から、平成18年度卒業生の就職状況について報告があった。また、併せて、三宅法務研究科長から、平成19年新司法試験短答式試験結果について報告があった。

なお、今後は、医師国家試験の結果等も反映できるよう資料を工夫することとした。

### 報告事項4. 平成19年度科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラムの採択について

柴田生物資源科学研究科長から、平成19年度から5年間の計画で採択された平成19年度科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラムの概要等について報告があり、併せて他の研究科の協力について要請があった。

### 報告事項5. 科学研究費補助金獲得向上のための取扱いに関する基本方針について

高安副学長から、教育研究活動の基盤を構成するための方策としての「科学研究費補助金獲得向上のための取扱いに関する基本方針」の策定について報告があった。

なお、具体的な運用方法等についてはさらに検討することとなった。

### 報告事項6. その他

- ① 学長から、9月から来年3月までの教育研究評議会の開催日について紹介があり、併せて、平成20年度の年間計画については来年の3月までに提案することとした。
- ② 運営費交付金に係る対応について質問があり、国立大学協会の動きや、本学の対応についての現在の状況について、学長から説明があった。